

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	専門学校 新潟国際自動車大学校
設置者名	学校法人 国際総合学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
工業専門課程	自動車整備科	夜・通信	1028 時間	160 時間	
	1 級自動車整備科	夜・通信	2077 時間	320 時間	
	車体整備科	夜・通信	1537 時間	240 時間	
	モータースポーツ 2 級整備士科	夜・通信	1566 時間	240 時間	
	モータースポーツ科	夜・通信	1076 時間	160 時間	
(備考) 1 時限 90 分授業を実施					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

HP にて公表 <a href="https://www.gia.ac.jp/disclosure/">https://www.gia.ac.jp/disclosure/</a>
---

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	専門学校 新潟国際自動車大学校
設置者名	学校法人 国際総合学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

HPにて公表 <https://www.gia.ac.jp/disclosure/>

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	会社役員	2023年6月1日～ 2027年5月31日	政策的観点
非常勤	団体職員	2023年6月1日～ 2027年5月31日	教育統括的視点
非常勤	弁護士	2023年6月1日～ 2027年5月31日	法的観点
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	専門学校 新潟国際自動車大学校
設置者名	学校法人 国際総合学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>自動車整備士技能検定規則に依る第一種自動車整備士養成施設の基準を定める。国土交通省発の「自動車整備士養成施設の指定などの基準について(依命通達)」を授業計画(シラバス)の根幹としている。</p> <p>養成課程修了により国家資格の自動車整備士実技試験免除が付与される規定の教育内容と教育時間を授業計画(シラバス)としている。</p> <p>授業計画(シラバス)は年間分を学年・科目別に担当教員が2月末日までに作成し学校公式ホームページにて3月末日までに公開し在校生が閲覧できる事としている。</p> <p>国土交通省の整備士養成施設として同省の定める養成カリキュラムを厳守し授業計画を作成している。</p> <p>授業計画はシラバスとして明文化を行い当校ホームページで情報開示を行う。</p>	
授業計画書の公表方法	HPにて公表 <a href="https://www.gia.ac.jp/disclosure/">https://www.gia.ac.jp/disclosure/</a>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>【学科科目】</p> <p>前期、後期の期末に試験を行い試験結果及び学習意欲・出席率などを加味してA・B・C・Dの四段階にて学科を評価する。</p> <p>科目毎の評価基準はシラバスにて詳細を明示している。</p> <p>【実習科目】</p> <p>実習の単位にて実施する技能試験やレポート及び学習意欲を総合的に判断しA・B・C・Dの四段階にて実習を評価する。</p> <p>実習科目毎の評価基準はシラバスにて詳細を明示している。</p> <p>出来栄えなど数値化できない技術力判定については公差範囲を設定し作業時間などの素早さ、手際も評価対象としている。</p>	

3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)  
当校の科目毎の評価であるA・B・C・Dを客観的な指標とするため点数化を行う。

A = 3  
B = 2  
C = 1  
D = 0

各科目の変換した点数を総和し科目数で除することで学生毎の総合評価指標とする。

(例)

科目名	科目 (あ)	科目 (い)	科目 (う)	科目 (え)	科目 (お)
評価	A	A	B	C	D
点数化	3	3	2	1	0

$$(3 + 3 + 2 + 1 + 0) / 5 = 1.8$$

求めた総合評価指標をもとに学科毎に分布状況表を前期末・後期末に作成し分布状況をその都度学生個人及び保護者に通知する。

学生毎の総合評価指標は 期末ごとの考査を経た成績評価にてその都度学生個人及び保護者に通知する。

客観的な指標の算出方法の公表方法	HPにて公表 <a href="https://www.gia.ac.jp/disclosure/">https://www.gia.ac.jp/disclosure/</a>
------------------	--

4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

**【卒業認定の方針】**

県知事認可と国土交通大臣指定の第一種整備士養成施設として専門的かつ自動車整備分野の技術を通して社会貢献できる人材を卒業生として輩出する。

整備士技能検定規則を基にする学科毎に定める授業計画（シラバス）の履修状況を所定の考査により習熟度を見定め学期、学年ごとに学習成果を評価する。

評価手法は絶対評価とし基準を超えた在校生には進級・卒業を認める。

**【具体的な卒業認定】**

1. 学科別に定める整備士養成科目に於いて出席率100%が認められる者

※出席率は欠課時間を補う補講時間含むとする。

※整備士養成課程以外の科目はシラバスに出席条件を明記する。

2. 各学期末に実施する考査の成績が、全科目C評価以上であること。

3. 学科別に定める所定の全教育課程を修了した者には卒業証書を授与する。

卒業の認定に関する方針の公表方法	HPにて公表 <a href="https://www.gia.ac.jp/disclosure/">https://www.gia.ac.jp/disclosure/</a>
------------------	--

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	専門学校 新潟国際自動車大学校
設置者名	学校法人 国際総合学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	HPにて公表 <a href="https://www.gia.ac.jp/disclosure/">https://www.gia.ac.jp/disclosure/</a>
収支計算書又は損益計算書	HPにて公表 <a href="https://www.gia.ac.jp/disclosure/">https://www.gia.ac.jp/disclosure/</a>
財産目録	HPにて公表 <a href="https://www.gia.ac.jp/disclosure/">https://www.gia.ac.jp/disclosure/</a>
事業報告書	HPにて公表 <a href="https://www.gia.ac.jp/disclosure/">https://www.gia.ac.jp/disclosure/</a>
監事による監査報告（書）	HPにて公表 <a href="https://www.gia.ac.jp/disclosure/">https://www.gia.ac.jp/disclosure/</a>

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	自動車整備科	○	—		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1026時間 単位時間/単位	348 時間	時間	678 時間	時間	時間
			1026 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
100人		87人	18人	19人	8人	27人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 【授業の方法及び内容】 1限を90分で実施 教科毎にシラバスに詳細を記載 【年間授業計画】 前期18週、後期18週で年間授業計画を作成
成績評価の基準・方法
（概要） 成績評価はA・B・C・Dの4評価にて評価 評価方法の詳細は科目毎にシラバスに詳細を記載
卒業・進級の認定基準
（概要） 学科、実技ともに出席が100%と認められる者。 ただし、整備士養成課程以外の科目に関しては90%以上の出席を必要とする。 各学期末に行う定期考査の成績が、全ての科目においてC評価以上であること。
学修支援等

<p>(概要)</p> <p>日本学生支援機構 奨学金制度  NSG カレッジリーグ無利子奨学制度  NSG カレッジリーグ母子・父子家庭奨学制度  NSG カレッジリーグ災害奨学融資制度  地方自治体の奨学金制度  国の教育ローン  NSG カレッジリーグ提携教育ローン  NSG カレッジリーグ学費奨学融資  その他公的な奨学金・民間団体の奨学金  NSG カレッジリーグ学費分割納入制度  NSG カレッジリーグ一人暮らし支援制度  NSG カレッジリーグ SR 制度</p>
---

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
93人 (100%)	0人 ( 0%)	93人 (100%)	0人 ( 0%)
(主な就職、業界等) 自動車メーカーやディーラー等の自動車関連業界			
(就職指導内容) クラス担任による個別指導での進路相談の実施			
(主な学修成果 (資格・検定等) ) 2 級自動車整備士資格 100%合格 アーク溶接、電気自動車等の整備業務特別教育全員終了			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
129人	2人	1.6%
(中途退学の主な理由) 家庭の経済的理由および進路変更		
(中退防止・中退者支援のための取組) 退学抑止現状と予防策について、内部勉強会を実施。初期対応に力を入れている		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	1級自動車整備科	—	○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
4年	昼	2099時間 単位時間/単位	559 時間	時間	1540 時間	時間	時間
			2099 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
75人		65人	0人	19人	8人	27人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
<p>(概要)</p> <p>【授業の方法及び内容】 1限を90分で実施 教科毎にシラバスに詳細を記載</p> <p>【年間授業計画】 前期18週、後期18週で年間授業計画を作成</p>
成績評価の基準・方法
<p>(概要)</p> <p>成績評価はA・B・C・Dの4評価にて評価 評価方法の詳細は科目毎にシラバスに詳細を記載</p>
卒業・進級の認定基準
<p>(概要)</p> <p>学科、実技ともに出席が100%と認められる者。 ただし、整備士養成課程以外の科目に関しては90%以上の出席を必要とする。 各学期末に行う定期考査の成績が、全ての科目においてC評価以上であること。</p>
学修支援等
<p>(概要)</p> <p>日本学生支援機構 奨学金制度 NSG カレッジリーグ無利子奨学制度 NSG カレッジリーグ母子・父子家庭奨学制度 NSG カレッジリーグ災害奨学融資制度 地方自治体の奨学金制度 国の教育ローン NSG カレッジリーグ提携教育ローン NSG カレッジリーグ学費奨学融資 その他公的な奨学金・民間団体の奨学金 NSG カレッジリーグ学費分割納入制度 NSG カレッジリーグ一人暮らし支援制度 NSG カレッジリーグSR制度</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
5人 (100%)	0人 (0%)	5人 (100%)	0人 (0%)
（主な就職、業界等） 自動車メーカーやディーラー等の自動車関連業界			
（就職指導内容） クラス担任による個別指導での進路相談の実施			
（主な学修成果（資格・検定等）） 1級自動車整備士資格 80%合格      アーク溶接、電気自動車等の整備業務特別教育全員終了			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
51人	1人	2.0%
（中途退学の主な理由） 家庭の経済的理由		
（中退防止・中退者支援のための取組） 退学抑止現状と予防策について、内部勉強会を実施。初期対応に力を入れている		



分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	車体整備科	○	-		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	1535 時間 単位時間/単位	477 時 間	時間	1058 時間	時間	時間
			1535 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
45人		40人	0人	19人	8人	27人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 【授業の方法及び内容】 1限を90分で実施 教科毎にシラバスに詳細を記載 【年間授業計画】 前期18週、後期18週で年間授業計画を作成
成績評価の基準・方法
(概要) 成績評価はA・B・C・Dの4評価にて評価 評価方法の詳細は科目毎にシラバスに詳細を記載
卒業・進級の認定基準
(概要) 学科、実技ともに出席が100%と認められる者 ただし、整備士養成課程以外の科目に関しては90%以上の出席を必要とする 各学期末に行う定期考査の成績が、全ての科目においてC評価以上であること
学修支援等
(概要) 日本学生支援機構 奨学金制度 NSG カレッジリーグ無利子奨学制度 NSG カレッジリーグ母子・父子家庭奨学制度 NSG カレッジリーグ災害奨学融資制度 地方自治体の奨学金制度 国の教育ローン NSG カレッジリーグ提携教育ローン NSG カレッジリーグ学費奨学融資 その他公的な奨学金・民間団体の奨学金 NSG カレッジリーグ学費分割納入制度 NSG カレッジリーグ一人暮らし支援制度 NSG カレッジリーグSR制度

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
10人 (100%)	0人 (0%)	10人 (100%)	0人 (0%)
（主な就職、業界等） 自動車メーカーやディーラー等の自動車関連業界			
（就職指導内容） クラス担任による個別指導での進路相談の実施			
（主な学修成果（資格・検定等）） 車体整備士資格 100%合格 アーク溶接、電気自動車等の整備業務特別教育全員終了			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
31人	0人	0%
（中途退学の主な理由）		
（中退防止・中退者支援のための取組） 退学抑止現状と予防策について、内部勉強会を実施。初期対応に力を入れている		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	モータースポーツ2級 整備士科	○	—		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	1571時間 単位時間/単位	395時 間	時間	時間	1176 時間	時間
			1571 単位時間/単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
30人	29人	0人	19人	8人	27人		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 【授業の方法及び内容】 1限を90分で実施 教科毎にシラバスに詳細を記載 【年間授業計画】 前期18週、後期18週で年間授業計画を作成
成績評価の基準・方法
(概要) 成績評価はA・B・C・Dの4評価にて評価 評価方法の詳細は科目毎にシラバスに詳細を記載
卒業・進級の認定基準
(概要) 学科、実技ともに出席が100%と認められる者 ただし、整備士養成課程以外の科目に関しては90%以上の出席を必要とする 各学期末に行う定期考査の成績が、全ての科目においてC評価以上であること
学修支援等
(概要) 日本学生支援機構 奨学金制度 NSG カレッジリーグ無利子奨学制度 NSG カレッジリーグ母子・父子家庭奨学制度 NSG カレッジリーグ災害奨学融資制度 地方自治体の奨学金制度 国の教育ローン NSG カレッジリーグ提携教育ローン NSG カレッジリーグ学費奨学融資 その他公的な奨学金・民間団体の奨学金 NSG カレッジリーグ学費分割納入制度 NSG カレッジリーグ一人暮らし支援制度 NSG カレッジリーグSR制度

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
14人 (100%)	0人 (0%)	14人 (100%)	0人 (0%)
（主な就職、業界等） 自動車メーカーやディーラー等の自動車関連業界			
（就職指導内容） クラス担任による個別指導での進路相談の実施			
（主な学修成果（資格・検定等）） 2級自動車整備士資格 100%合格 アーク溶接、電気自動車等の整備業務特別教育全員終了			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
33人	0人	0%
（中途退学の主な理由）		
（中退防止・中退者支援のための取組） 退学抑止現状と予防策について、内部勉強会を実施。初期対応に力を入れている		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	モータースポーツ科	○	－		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1083時間 単位時間/単位	227時 間	時間	856時 間	時間	時間
			1083単位時間				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
20人	9人	0人	19人	8人	27人		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 【授業の方法及び内容】 1限を90分で実施 教科毎にシラバスに詳細を記載 【年間授業計画】 前期18週、後期18週で年間授業計画を作成
成績評価の基準・方法
(概要) 成績評価はA・B・C・Dの4評価にて評価 評価方法の詳細は科目毎にシラバスに詳細を記載
卒業・進級の認定基準
(概要) 学科、実技ともに出席が100%と認められる者 ただし、整備士養成課程以外の科目に関しては90%以上の出席を必要とする 各学期末に行う定期考査の成績が、全ての科目においてC評価以上であること
学修支援等
(概要) 日本学生支援機構 奨学金制度 NSG カレッジリーグ無利子奨学制度 NSG カレッジリーグ母子・父子家庭奨学制度 NSG カレッジリーグ災害奨学融資制度 地方自治体の奨学金制度 国の教育ローン NSG カレッジリーグ提携教育ローン NSG カレッジリーグ学費奨学融資 その他公的な奨学金・民間団体の奨学金 NSG カレッジリーグ学費分割納入制度 NSG カレッジリーグ一人暮らし支援制度 NSG カレッジリーグSR制度

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
1人 (100%)	0人 (0%)	1人 (100%)	0人 (0%)
（主な就職、業界等） 自動車メーカーやディーラー等の自動車関連業界			
（就職指導内容） クラス担任による個別指導での進路相談の実施			
（主な学修成果（資格・検定等）） 3級自動車整備士資格 100%合格 アーク溶接、電気自動車等の整備業務特別教育全員終了			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
6人	0人	0%
（中途退学の主な理由）		
（中退防止・中退者支援のための取組） 退学抑止現状と予防策について、内部勉強会を実施。初期対応に力を入れている		

## ②学校単位の情報

### a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
1級自動車整備科	100,000円	800,000円	435,000円	施設設備費・施設維持費
車体整備科	100,000円	800,000円	435,000円	施設設備費・施設維持費
自動車整備科	100,000円	800,000円	435,000円	施設設備費・施設維持費
モータースポーツ科	100,000円	850,000円	435,000円	施設設備費・施設維持費
モータースポーツ2級整備士科	100,000円	850,000円	435,000円	施設設備費・施設維持費
修学支援 (任意記載事項)				
特待生制度 入学金免除 (審査と条件あり)				
自宅外通学者へ初年度学費 12万円減免 (定員あり)				
NSGカレッジリーグ無利子奨学金制度				

### b) 学校評価

<p>自己評価結果の公表方法</p> <p>(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)</p> <p>URL : <a href="https://www.gia.ac.jp/disclosure/">https://www.gia.ac.jp/disclosure/</a></p>
<p>学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制)</p> <p>学校関係者評価の基本方針</p> <p>当校は国土交通省が定める整備士養成施設基準及び専門学校認可基準を基軸にした専門教育を実施する専門学校として自動車産業業界や行政などのステークホルダーから求められている当校の諸活動が、必要な水準に達している事を自らの責任に於いて保証する為の教育計画の方針や仕組みを實踐できていることを学校の自己評価に加え、企業などが委員として参加する学校関係者評価を実施・公開しカリキュラム編成や授業展開などの運営面から「学生が満足し教育効果の維持と実績の向上」を推進する事を関係者評価の基本方針としている。また、学校関係者評価委員の意見を集約しカリキュラムや指導方法などの改善に活用する。</p> <p>学校関係者評価委員による具体的な評価実施項目</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>履修科目の修了状況</li> <li>資格取得の状況</li> <li>在校生による授業評価など意見聴取の結果</li> <li>卒業後の就職・進学など実績や評価</li> <li>卒業生や就職先など関係者からの意見</li> </ol> <p>学校関係者評価委員の選出方法</p> <p>自己評価から得られた知見やヒントをもとに学校が主体的に教育の質の維持及び向上を図る事を示唆提案が必要と考え、自動車関連業と受講経験のある卒業生を選出している。さらに自動車関連業界以外からの提言も重要であるため異業種から、各々1名を学校関係者評価委員としている。</p> <p>学校関係者評価委員会の実施</p> <p>自己評価を実施したのち、年度末に学校関係者評価委員会を実施し評価項目について意見交換を行う。学校関係者評価委員の意見を元に学校指針及びカリキュラムや資格指導などの改善を行う。</p>

学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
株式会社 スピードパーク新潟	令和5年4月1日～令和6年3月31日 1年	企業等委員
株式会社 アイ・シー・オー	令和5年4月1日～令和6年3月31日 1年	企業等委員
自営業	令和5年4月1日～令和6年3月31日 1年	卒業生
学校関係者評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) URL : <a href="https://www.gia.ac.jp/disclosure/">https://www.gia.ac.jp/disclosure/</a>		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) URL : <a href="https://www.gia.ac.jp/disclosure/">https://www.gia.ac.jp/disclosure/</a>
--